

令和5年度支援事例

FILE_07

有限会社三河接骨院 様

銚子市 | 介護施設運営



従業員と方針共有した事業計画策定

支援内容 専門家派遣(計画策定支援) / 収支の見える化による進むべき方向性の提案

POINT

01 支援実施までの流れ

介護施設と接骨院を数店舗経営。

令和4年度、当協会職員が訪問するなか、集客方法、利益率改善策を盛り込んだ事業計画策定の必要性が窺えたため、専門家を派遣し計画を作成。

令和5年度は前年度作成した計画を見直しする必要性が生じたことから、ワンポイントアドバイスにより計画の修正を実施。

POINT

02 当協会の支援

● 専門家派遣(計画策定支援)

専門家との話し合いには、当社の幹部職員や取引金融機関職員も参加。

今後の経営方針やアクションプランを定めた事業計画書策定支援を行った。

● 外部支援機関の紹介

支援の中でHPを活用した広告宣伝が思うようにできていないことが判明。

- ▶ 千葉県よろず支援拠点のWEB専門家による「WEB見てみて相談」の活用を提案。



POINT

03 支援の成果

- 従業員及び金融機関は新店舗に経営資源を集中すべきとの考えを持っていたが、意見交換の場がなかった。専門家派遣がその“場”となり、専門家からも事業ごとの収支状況等、財務面での客観的なアドバイスを行った。
 - ▶ 新店舗への経営資源を集中させることが方針として決まった。
 - また、その方針を計画という形で「見える化」することができた。

Customer's voice

お客様の声

三河 伝亮 様
【代表取締役】



小泉 孝之 氏
【中小企業診断士】

- 外部の専門家から意見をもらうことで当たり前だと思ってやっていたことが自社のアピールポイントとなることが分かった。また、それを社内で共有することで従業員のモチベーション向上につながった。
- コロナ等厳しい経営環境にある中でこういった支援が受けられることは心強かった。また、保証協会の専門家派遣だけでなく、その他にも活用できる無料の経営支援を提案していただき、視野を広げることができた。
- メインの金融機関が専門家派遣に参加してくれたことで、専門家からのアドバイス実行に向けたサポートをしてもらうことができた。現在もフォローしていただいております。引き続き改善へ向け取り組んでいきたい。